

バラスト水処理装置 運転再開についての重要なお知らせ

◎ **長期運転休止中の装置を運転再開する時は、最初に洗浄剤を用いてフィルタエレメントを洗浄してください。制御画面にある[Filter Wash]ボタンは押さないでください。**

弊社バラスト水処理装置 HK をご使用頂き心から感謝申し上げます。搭載いただきました装置 HK 型の運転を再開されるお客様へ重要なお知らせを致します。

搭載後、1 ヶ月以上の長期にわたり運転休止された後に運転を再開する場合に、“フィルタ差圧異常”の警報が出るケースが報告されています。原因としましては、長期の運転休止中にフィルタへ塩分結晶や海水によるスケール付着や配管の錆付着、生物由来の死骸などでフィルタエレメントが目詰まりを起こしている事が考えられます。このような状況下で運転を継続すると、フィルタエレメントの変形を起こすケースも報告されています。長期保管中にバルブ漏れなどが原因で海水がフィルタユニット内部に流入した場合は、フィルタエレメントが目詰まりを起こしている可能性があります。制御画面にある[Filter Wash]ボタンは押さないで下さい。フィルタエレメントの変形の原因になります。

<運転再開時の手順>

長期運転休止後に BWMS 装置を運転再開する場合は、フィルタエレメントが目詰まりしている可能性がありますので、**先に洗浄剤によるフィルタエレメントの洗浄を行なってください。**洗浄後は Sea to Sea ラインを確保し、制御画面の [Ballast] ボタンを押して自動バラスト運転を行ない、フィルタ差圧が 20kPa 以下であることを確認してください。正常運転が確認されたら運転を停止し、制御画面の [Filter Wash] ボタンを押して空間洗浄を行なってください。さらに空間保管を維持するために下記の管理を行なってください。

<空間保管の維持>

運転後にしばらく運転しない場合は、二週間に一回の空間洗浄を実施してください。

運転再開時の手順や空間保管の維持について、ご不明な点がございましたら最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。